

「新たな地域精神保健医療体制のあり方分科会」の進め方（案）

- 主に想定される論点全体について、これまでの検討の経緯等を把握した上で、有識者等からのヒアリングを行いつつ、議論を進め、検討会において検討すべき論点の整理を行うこととする。

【主に想定される論点】（第1回検討会資料から一部改変）

- 精神病床のさらなる機能分化
 - ・ 病床機能の検討
 - ・ 精神病床の必要数 等
- 精神障害者を地域で支える医療の在り方
 - ・ デイケア、訪問看護、アウトリーチ等の医療機能の在り方 等
- 多様な精神疾患等に対応できる医療体制の在り方
 - ・ 多様な精神疾患・患者像への医療の提供 等

- 具体的には、第1回分科会においては、これまでの検討の経緯等を踏まえつつ、論点全体について、意見交換を行う。

第2回、第3回分科会においては、主に想定される論点に関連し有識者等からのヒアリングを行いつつ、議論を進め、検討会において検討すべき論点の整理を行うこととする。